



磐城米俵装改善に 懸賞附て標語募集

締切は来る十二月三十日限
官製はがきで一人一句

本年の稲作は播種以來天候に恵まれなかつたが、後には産米の赤誠に酬えらるる産米の赤誠に見込まれ、本年作産米を見込まれ、地方は漸く刈取期に近づいたが、平野産米検査支所では刈取の適期を遅れぬこと、乾燥を充分にすること、調製並に包装にも入念せよと、努力に努むる外、同地方の農家は従来俵装を行はなかつた習慣で、俵を自製するもの極めて少なく、商品価値を落してゐるのを、備へ一俵装の自給自足と改善を力強く簡明に表現する標語の懸賞募集に、穀物共同受検組合の主催を平市

平市婦人スフ洗濯講習 昨日第二校で四百の講習

平市及び市内婦人団体の後援、導説明を受けて午後四時過ぎ、東京スフ事業協会主催スフ洗濯講習会は昨日(二十三日)午後一時から協合竹村講師により第一、二小學校講堂に於て催されたが、受講者四百名の多数に上り、講師からスフの性質等は一、二般家庭に於てスフ以外のものであらうと、國策に順應しスフに對する認識を深めて其の手入れ保存の方法を知ることが現代婦人の務めであるといふ説が洗滌については懇切なる指

Table with 2 columns: 日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊. Includes names and numbers.

座講識

貸銀奴隷は現在の労働者は賃銀の代償として身を賣る奴隷境遇に等しい、制度の改革を限りに如何に賃銀を高めても奴隷の境況から到底脱することが出来ないといふこの意、

江田の 来る日曜が見頃

紅葉は 健脚にのみ賞景を欲す

磐城東線小川郷、川前郷間に於ける夏井の溪谷に沿つて、紅葉は漸く色づき初め、觀光の客を誘つてゐるが、本年は時局柄、秋の紅葉は、三十日頃から、見頃に入るので、當日は相當の出入を見たり、臨時列車の江田信託所跡であらうと

戦地 身命を賭して 對敵行動に終始

皇軍の爲めこの樂土に復しつゝある現状を見る吾れ等は困苦の過去を見返り始め、東洋平和の任を遂行されつゝあるを考へさせらるる次第に候、戦後の諸君も何卒引續いて御努力下さい、御努力申上候、先づは御筆にて近況御知らせ申上候、 敬具

軍の力を必々感ず

平市町出身 大竹 庫

眼前に去る十三日の記念日に、緊張の上海へ移動目下は、〇〇方面の警備に服し居り候、野獸の如き生活より俄かに文化の地に参り候ため、聊か面喰らへ申候次第に候、上海の復興の見事なるには、軍の力と祖國の大きさを必々感ず、十月の在支、ついで元氣倍加し、何物でもと云ふ成胸に候、御安心願上候、先づは近況の御知らせのみ、勿々

記念講演

今夜平市公會堂で、既報北畠顯家卿六百年祭記念講演會は、今日(二十四日)午後六時半から平市公會堂に催される。講師は貴族院議員海軍大佐男爵井上清純氏及び前宮内次官貴族院議員關原貞三郎氏、多數の來聴を歓迎すると

北海の生鮮を 常磐へ提供

石城郡川部村農會では、稲の刈り入れが、今年度から日産北海産支所から新鮮な鮭及び鱈の類を冷凍船で運送せるものを貯蔵し、平市及び附近近郊から水戸方面へ販賣する計畫を、わかしめてゐる

坪刈品評會

石城郡川部村農會では、稲の刈り入れが、今年度から日産北海産支所から新鮮な鮭及び鱈の類を冷凍船で運送せるものを貯蔵し、平市及び附近近郊から水戸方面へ販賣する計畫を、わかしめてゐる

史家の態度を明にす

(特に湯本の正義町民に與ふ) 勿來學人

又平市の方面は青沼市長が委員長となつて之が實行を期し、泉村江尻村長又之が委員を引受けられて夫々呼應して來春まで建碑するに各自盡力されるのは私の欣びに過ぎず、斯くして非常時日に、一國一郷を區別せず、自他の正義に事があれば、協

何よりの慰め 平女青敬老會

昨日公會堂にて、平市女子青年團では、昨日(二十三日)午前十時から公會堂に敬老會を催し、八十以上の翁媪六十名の參會を迎ひて、小學生の唱歌、遊戯を以て慰めたが、老人連は何よりも孫達の見事な唱歌遊戯に、感嘆し非常な喜びを受けて、同十一時半閉會

婚家が嫌で家出

田村郡夏井村の湯澤字八又與久三女長久保さ(二七)は親の勧めで、来る十二月、石城郡三坂村の差藤字仲町(三三)と結婚したが、若年の爲め、婚家を嫌ひ、去る二十一日午後六時半、無断家出行方不明であつたところ、昨(二十三日)平市の消息から市内驛前松崎屋旅館にあると判り、今日(二十四日)父の迎ひに立ち戻らる

過般の暴風雨 稲の倒伏が多い

石城郡湯澤の暴風雨農作物被害は、局所的に收穫期の柿を吹落されたものも、大部分で、稲作に及ぼした。 (詳細は、其の次ぎに、印刷して頒布の豫定)

旅館の盜難は 番頭が賊

平市紺屋町住吉屋本店旅館方に於て、宿泊の日本水賣屋末廣幸次郎氏が、百餘圓の盜難に遭ひたるに對し、其の筋では、犯人賊探中であるが、同旅館の番頭伊達村澤村生れ渡邊喜一(三〇)を被疑取調べたところ、同人は去る昭和十年同店に雇はれて以來、深夜宿泊客の枕探しその他、盗み働けるもの數十回上つてゐることが露し、數日來留置取調中であるが、前記末廣屋の被害には關係なき模様である

Advertisement for '高橋洋行' (Takahashi Yōryū) with contact information and services listed.

産業方面

南會津荒海の山村道場

重大時局下に若人達が熱力汗の精進家畜農業では獲物を奨励して時局下軍需に應じ鶏子を人工孵化して各村に配給し習練生が卒業して歸宅する時には綿羊一頭をお土産に持ち歸らしめ生徒はこれに仔を産ませて仔綿羊一頭を道場に戻すことになつてゐる。

晝食後一時間休憩して、夕方まで習習し楽しい夕食後、櫛の香も高い木風呂に浸つて七時半から學科と自習があり毎月一回この時間に「山村更生の夕」と云ふ更生研究座談會を催して吾が家の更生計畫や村の状態、理想抱負などを語り合ひ意見の交換を行ふ、八時半から床の間、疊敷の大廣間修練室で場長、職員、生徒一同が集つて瞑目靜思深く一日の吾が身について反省する大自然に抱かれたる山里の夜は靜かに更けて九時半に寢に就く、斯うした毎一日一ヶ月を一ヶ月間いそいで山村更生の大使命を荷負ふ若人達は如何なる難關に遭ふとも斷じて挫けない熱と力を發つて新しい希望に輝かしい前途を抱いて懐しい故郷に歸るのだから炎天に草原を招く鐵をとつて瀧なす汗を拭ふこの精進の若人達と語るときこゝに皇國の躍進、日本男子の血潮に觸れた感激を覚えしめられて修練生諸君よと祈る心が油然として湧き起り諸君の努力によつて山村に黎明が訪れ天地の生氣溢れる生活の躍動にや

がて燃然たる山村の文化の施設が高く旭日に輝くを見るであらうことを疑はれぬ(終り)

皇軍戦勝二冬品會の第一線に立つ

ツルヤ 電話一四〇 豊富陳列 漸新型

中折帽子 子供帽子

お醤油は ヤマフル

醤油味噌 たひら正宗 輕節食料品

山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

産科 婦人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一 入院隨意 病室完備 木村病院

電話一六四〇

平病院 (平市元共濟病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内兒科 部長 鈴木定藏

內臟外科 部長 佐藤幾要司

皮膚泌尿科 部長 高橋俊幸

レントゲン科 部長 鈴木定藏

物理療法科 部長 鈴木定藏

藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらず)

平田町(三丁目裏川岸通)

明雲堂眼科醫院

電話六六九番

入院應需(自炊の便あり)

國民精神總動員 日本國民必見の書……

内閣情報部發行

寫眞週報 1部10セン

お取次致して居ります

西村屋藥局 電話三二

新時代の要求

附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します。

平市南町 電三〇七 平看護婦會

會長 清野キヨ

御手不足の御家庭 輕い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭

和洋鋼鐵、金物問屋

店商屋釜 九九・九番

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正一

平町三丁目 事務取扱者 阿部助次郎

債券公債兩替金融

多田井質店

平市大工町 電話五九一

牛も豚も優良品の自慢

肉の御用命は 三三三 平市田町

正確一體溫計 なる寒暖計(各種) 計量器指定販賣

平市五丁目角 山野邊藥局

藤沼醫院 平市南町 電五〇七

諸毒下しの大妙藥

安流丸

平町五丁目角 持約山野邊藥局

根本婦産科醫院

平市南町 根本莊次郎 根本貞雄

電話三四番 (入院隨時)